◎レンドルミンD錠 [内]

【重要度】 【一般製剤名】プロチゾラム Brotizolam 【分類】睡眠導入剤 [短時間型]

【単位】◎0.25mg/錠

【常用量】1回0.25mg

【用法】分1 [眼前又は麻酔前]

【透析患者への投与方法】常用量 (5)

【保存期CKD患者への投与方法】常用量 (5)

【特徴】短時間作用型睡眠導入剤。徐波睡眠やレム睡眠への影響が少ないため、自然に近い睡眠が得られるとされる。筋弛緩作用は弱い。

【主な副作用・毒性】依存性、禁断症状、もうろう状態、一過性健忘、奇異反応、運動失調、炭酸ガスナルコーシス、嘔吐、血圧低下、過敏症など

【安全性に関する情報】緑内障との関連示唆 (Kozaru M, et al: Clin Ophthalmol 2023 PMID: 38050555)

【吸収】 $K_a=0.069/\text{min}$ (1)

【F】70% (1)

【 t_{max}] 1.0~1.5hr (1)

【代謝】肝でCYP3A4により代謝され、メチル基の水酸化体及びシリアゼピソリン環の水酸化体に変換される (1) 代謝物の活性は弱い (1)

【排泄】腎 (1) 代謝物として65%腎排泄 (1) 【CL】113mL/min [iv] (1)

【 $t_{1/2}$] 3.6~8hr (1)

【蛋白結合率】90% (1)

【Vd/F】0.66L/kg [iv] (1)

【MW】393.69

【透析性】蛋白結合率が高いため、透析によって除去されにくいと思われる (5) 資料なし (1)

【TDMのポイント】TDMの対象にならない【O/W係数】10100 [クロロホルム/水系, pH7] (1) 【pKa】2.1 (1)

【相互作用】CYP3A4誘導剤により代謝が促進され作用減弱の可能性 (1) レパグリニドと併用して低血糖 (Khamaisi M: Diabet Med 2012 PMID: 22414218)

【効果発現時間】15~30min (1)

【効果持続時間】7~8hr (1)

【更新日】20240718

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。